

# 下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和8年6月25日

## 賀茂地域局

次回の定例記者懇談会  
令和8年7月24日（金）  
午前9時30分から  
会場：賀茂キャンパス

# 目 次

## ◎重要施策発表

- 「10食品群チェック」の活用と評価～フレイル予防のために～・・・・・・1  
(賀茂健康福祉センター)

## ◎令和8年7月の行事予定

- 行事予定表・・・・・・18
- 夏休みは「小中学生職場体験講座」に参加しよう！・・・・・・20  
(賀茂地域局)
- 統計冊子「新 南伊豆のすがた」令和7年版の発行・・・・・・24  
(賀茂地域局)
- ＜賀茂キャンパス活用プログラム＞  
「静岡県立大学 社会人講座」第45回講座・・・・・・25  
(賀茂地域局)
- ＜賀茂キャンパス活用プログラム＞  
静岡大学東部サテライト「伊豆歴史文化大学」講座  
『伊豆の特産物』オンライン視聴会・・・・・・27  
(賀茂地域局)
- ＜賀茂キャンパス活用プログラム＞  
～令和8年度「未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版」～・・・・・・29  
(賀茂地域局)
- 7月の防災講座・・・・・・31  
(賀茂地域局)
- 給食施設衛生・栄養管理講習会を開催します！・・・・・・32  
(賀茂健康福祉センター)
- 高校生『アボちゃんサポーター』の委嘱式について・・・・・・33  
(賀茂健康福祉センター)
- 宿泊施設を活用した福祉避難所の設置訓練を行います・・・・・・35  
(賀茂健康福祉センター)
- 医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会【下田会場】の開催・・・・・・36  
(賀茂健康福祉センター)
- 賀茂地域健康づくりリーダー研修会の開催・・・・・・39  
(賀茂健康福祉センター)
- 農薬危害防止運動中央講習会の開催・・・・・・40  
(賀茂農林事務所)
- 県民の日イベント「伊豆の水産業体験教室」について・・・・・・41  
(水産・海洋技術研究所伊豆分場)
- 夏季観光シーズンにおける道路工事等の自粛について・・・・・・42  
(下田土木事務所)
- 賀茂地域大規模氾濫減災協議会を開催します！・・・・・・44  
(下田土木事務所)

定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏名
1	賀茂地域局長	あおき かつひろ 青木 克裕
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	まつおか ひろのり 松岡 宏典
3	東部地域局伊豆観光局長	ささの つとむ 笹野 努(欠席)
4	下田財務事務所長	たけだ としき 竹田 敏己
5	賀茂健康福祉センター所長	わたなべ しん 渡辺 心
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
7	賀茂農林事務所長	じょうけ まこと 上家 信
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ばば ふじお 馬場 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	まつやま はじめ 松山 創
10	下田土木事務所長	おおすみ やすし 大隅 泰史
11	賀茂広域消費生活センター所長	まつひさ まゆみ 松久 真弓
12	賀茂出納室長	まつなが としの 松永 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	みむろ なおこ 三室 直子(欠席)
14	賀茂地域局次長兼地域課長	いいだ まさゆき 飯田 雅之
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	はかまだ こうじ 袴田 晃司



# 「10食品群チェック」の活用と評価 ～フレイル予防のために～



6月は食育月間です

静岡県賀茂健康福祉センター

生きがいと健康づくり  
イメージキャラクター  
「ちゃっぴー」©静岡県

## はじめに

賀茂地域にお住まいの高齢者が、いつまでも健康で元気に過ごすため、「10食品群チェック表」によるフレイル予防についてご説明します。

## フレイルを予防しよう

フレイルとは…

からだやこころの機能(はたらき)が低下し、要介護に陥る危険性が高まっている状態。

フレイルは早く介入して対策を行えば、元の健常な状態に戻る可能性があります！



### フレイルとは？

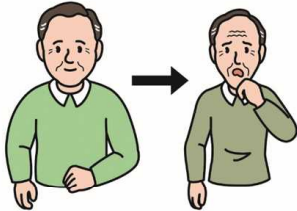
フレイルとは、体や心の機能が弱くなり、要介護になる危険が高まった状態です。

「健康な状態」と、「要介護状態」の中間の段階を指します。

フレイルは、早く対策を行えば、寝たきりや介護状態にならず、もとの健康な状態に戻る可能性があります。

## フレイルの目安

体重減少



疲労感



歩行速度の低下



筋力(握力)低下



活動量の減少



3項目以上該当

||  
フレイル

1~2項目以上該当

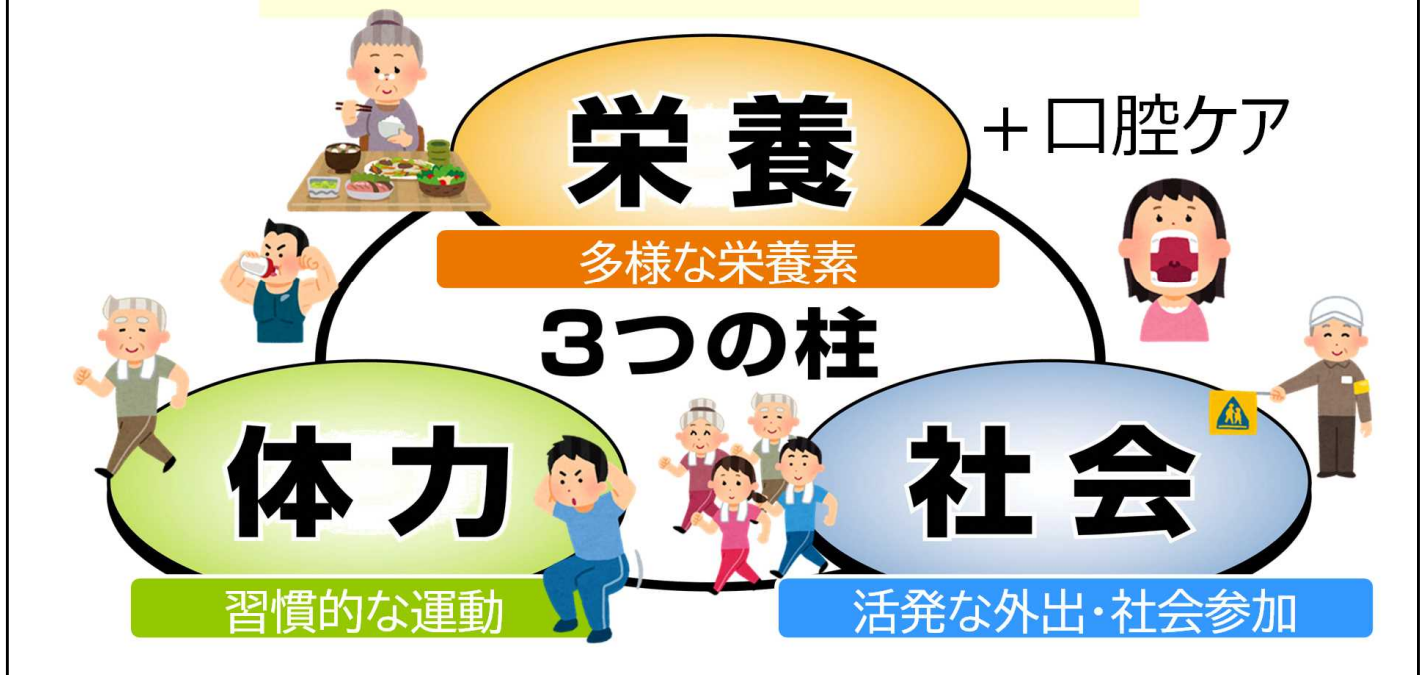
||  
プレフレイル  
(フレイルの前段階)

## フレイルの目安

- 体重減少
- 疲労感
- 歩く速度が遅い
- 筋力(握力)の低下
- 活動量の減少

これら5項目のうち、3項目以上に該当するとフレイルの可能性がります。

# フレイル予防の三つの柱



## フレイル予防の三つの柱

フレイルを防ぐには、食事、運動、社会参加、この三つをバランスよく続けることが必要です。

また、栄養とともに、口腔ケアも大切です。

# 賀茂地域住民の咀嚼力と栄養・食品摂取状況の関連からフレイル対策を考える ～オーラルフレイルの視点から～

賀茂健康福祉センター健康増進課、東伊豆町健康づくり課、南伊豆町健康増進課、静岡県立大学

## 背景

賀茂地域は高齢化が進んでいる  
噛めない、噛みにくいと回答する人が多い  
健康寿命延伸のためにはフレイル対策が重要

## 目的

令和4年度「かもけん！健診」のデータを使用し、  
咀嚼力と栄養・食品摂取状況の関連を確認し、  
オーラルフレイルの視点から、効果的なフレイル  
対策の手がかりを得る

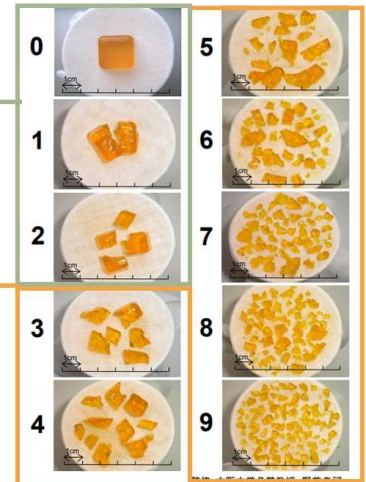


## 咀嚼分類

30回グミを噛んだときの  
グミの個数で分類

咀嚼低下群  
4個以下

咀嚼良好群  
5個以上



## 賀茂地域での調査背景

賀茂地域は、高齢化が進んでいます。

また、特定健診の問診票で「かみにくい、ほとんどかめない」と答える人が多い、という現状があります。

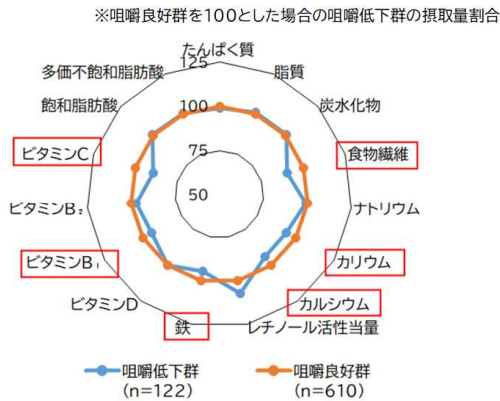
そこで、令和6年度に、咀嚼力と、栄養・食品摂取状況の関連から、フレイル対策を考える研究を行いました。

研究は、令和4年度に実施した「かもけん！健診」のデータを使用し、かむ力と、食品の摂取内容の関連を分析しました。

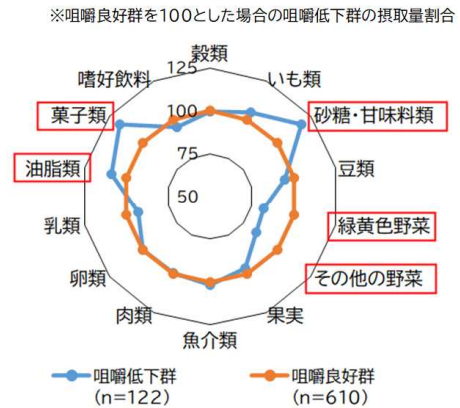
# 賀茂地域住民の咀嚼力と栄養・食品摂取状況の関連からフレイル対策を考える ～オーラルフレイルの視点から～

## 結果

グラフ1 栄養素別摂取量



グラフ2 食品群別摂取量



- ・ 栄養素では、咀嚼低下群は咀嚼良好群に比べ、食物繊維、カリウム、カルシウム、鉄、ビタミンB<sub>1</sub>、ビタミンCの摂取量が少なかった。
- ・ 食品群では、咀嚼低下群は咀嚼良好群に比べ、緑黄色野菜、その他の野菜の摂取量が少なく、砂糖・甘味料類、菓子類、油脂類の摂取量が多かった。

## 調査結果のポイント

結果のグラフです。

左のグラフは栄養素、右のグラフは食品群の摂取量について示しています。噛めるグループを100とした場合のオレンジ色に対し、噛みにくいグループの摂取量割合を青色で示しています。

右の食品群のグラフをみると、噛みにくいグループは「緑黄色野菜」や「その他の野菜」が少なく、「砂糖・甘味料類」、「油脂類」、「菓子類」の摂取が多い結果となりました。

また、左の栄養素でみると、噛みにくいグループは、「食物繊維」、「カルシウム、カリウム、鉄」などのミネラル、「ビタミンB<sub>1</sub>、ビタミンC」などのビタミン類が少ない結果でした。

様々な栄養素の摂取のためには、多様な食品をバランス良く摂取することが必要となります。

## 対策

### 食品摂取の多様性ツールを使ってみよう

昨日1日の食事を振り返り、  
次の食品群の中で食べたものに○をつけましょう

#### 「10食品群チェック」で確認！「さあにぎやかにいただく」

その日1日を振り返り、食べた食品群に○をつけましょう。○の数を合計しましょう。

- ① 昨日1日を振り返り、朝食、昼食、夕食、間食で食べた物を思い出そう
- ② 食生活チェックシートの1日目に、食べた食品の欄に○をつけてみよう
- ③ 右の合計欄に○の数を数えて記入しよう

※「毎日」が単位なので、例えば1日3食の中で、1食でも該当する食品やその食品を使った料理を食べていれば、○となり、1点です。

※ 米やパン、麺類などの主食は入っていませんが、主食は身体を動かすためのエネルギー源として重要な食品です。主食、主菜、副菜をそろえた食事を心がけましょう。

	さ	あ	に	ぎ	や	か	い	た	だ	く	
	魚	油	肉	牛乳	野菜	海藻	いも	卵	大豆製品	果物	合計
食品の例	魚・貝類 イカ・エビ タコ・干物 練り製品 等	油・バター マヨネーズ マーガリン 揚げ物 等	牛肉・豚肉 鶏肉 ウインナー 加工肉 等	牛乳 チーズ ヨーグルト 等	トマト ほうれん草 にんじん ブロッコリー 等	わかめ のり ひじき 昆布 等	じゃがいも さつまいも 里芋 等	鶏卵 うす卵 たまご豆腐 等	豆腐・納豆 枝豆・豆乳 きな粉 等	みかん いちご バナナ りんご 等	
1日目( / )											点
2日目( / )											点
3日目( / )											点
4日目( / )											点
5日目( / )											点
6日目( / )											点
7日目( / )											点

「さあにぎやかにいただく」は、東京都健康長寿医療センター研究所が開発した食品摂取多様性スコアを構成する10の食品群の頭文字をとったもので、「ロコモチャレンジ！推進協議会」が考案した合言葉です。

編集：静岡県賀茂健康福祉センター 健康増進課  
協力：下田市市民保健課、東伊豆町健康づくり課、河津町健康増進課、南伊豆町健康増進課、松崎町健康福祉課、西伊豆町健康福祉課  
監修：静岡県立大学食品栄養科学部 秦俊貴

医師からの食事制限がある方は、医師の指示に従って下さい。

## 「10食品群チェック」を使いましょう

しかし、バランス良く食べると言われても、何を食べた方がいいのか、わかりにくいものです。

そこで、賀茂地域の市や町の健康づくり担当課の栄養士と一緒に、多様な食品を食べていることが一目でわかる「10食品群チェック表」の活用をお勧めしています。

このチェック表は、フレイルを予防するために、東京都健康長寿医療センター研究所が考案したチェック表です。

10食品群のうち、食べた食品の欄に○をつけます。

1日3回の食事、1回でも食べていれば○となります。






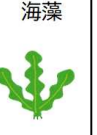




魚、油、肉、牛乳、野菜、海藻、いも、たまご、大豆、果物の頭文字をとり、さあにぎやかにいただく、という合い言葉で覚えると覚えやすいです。

さあにぎやかにいただくは、「ロコモチャレンジ！推進協議会」が考案した合言葉です。

なお、10食品群チェックは、おかずをチェックしているため、ごはん、パン、麺などの主食は項目にありませんが、主食は身体を動かすエネルギー源として、重要な食品なので、必ず食べる必要があります。

## 「10食品群チェック」で確認！「さあにぎやかにいただく」

その日1日を振り返り、食べた食品群に○をつけましょう。○の数を合計しましょう。

	さ	あ	に	ぎ	や	か	い	た	だ	く	
											合計
食品の例	魚・貝類 イカ・エビ タコ・干物 練り製品等	油・バター マヨネーズ マーガリン 揚げ物 等	牛肉・豚肉 鶏肉 ウィンナー 加工肉 等	牛乳 チーズ ヨーグルト 等	トマト ほうれん草 にんじん ブロッコリー 等	わかめ のり ひじき 昆布 等	じゃがいも さつまいも 里芋 等	鶏卵 うずら卵 たまご豆腐 等	豆腐・納豆 枝豆・豆乳 きな粉 等	みかん いちご 狩フルーツ ぶどう 等	
1日目( / )											点
2日	朝食 ・トースト（マーガリン） ・サラダ（マヨネーズ） ・コーヒー				昼食 ・きつねうどん			夕食 ・ごはん ・豆腐の味噌汁 ・漬物 ・さしみ			点
3日											点

### チェックの具体例

チェック表の使い方を、例を用いて説明します。

朝食に、トースト、サラダ、コーヒー






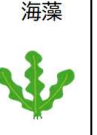




昼食に、きつねうどん

夕食に、ごはん、豆腐の味噌汁、漬物、さしみを食べたとします。

1日3回の食事で、いろいろ食べていますが、結果はどうでしょうか。

## 「10食品群チェック」で確認！「さあにぎやかにいただく」

その日1日を振り返り、食べた食品群に○をつけましょう。○の数を合計しましょう。

	さ	あ	に	ぎ	や	か	い	た	だ	く	
											合計
食品の例	魚・貝類 イカ・エビ タコ・干物 練り製品等	油・バター マヨネーズ マーガリン 揚げ物 等	牛肉・豚肉 鶏肉 ウィンナー 加工肉 等	牛乳 チーズ ヨーグルト 等	トマト ほうれん草 にんじん ブロッコリー 等	わかめ のり ひじき 昆布 等	じゃがいも さつまいも 里芋 等	鶏卵 うずら卵 たまご豆腐 等	豆腐・納豆 枝豆・豆乳 きな粉 等	みかん いちご イチゴ ぶどう 等	
1日目( / )	○	○			○				○		点
2日	朝食 ・トースト（マーガリン） ・サラダ（マヨネーズ） ・コーヒー				昼食 ・きつねうどん			夕食 ・ごはん ・豆腐の味噌汁 ・漬物 ・さしみ			点
3日											点

### チェックの具体例

朝は、トーストにマーガリンを塗っているので、「油に○」、サラダで「野菜に○」  
 昼は、きつねうどんは、お揚げがあるので、「大豆製品に○」  
 夜は、豆腐の味噌汁で、「大豆製品に○」、漬物で「野菜に○」、さしみで「魚に○」  
 色々食べていると思いましたが、合計点は4点でした。

確認

食品摂取の多様性ツールの結果を確認しよう

昨日1日の食事を振り返り、  
○の数を確認してみましょう

体の機能や筋肉・体力の維持には  
最低でも **4点以上**、できれば **7点以上が理想**です。

7～10点	 すばらしい
4～6点	 もう一息
0～3点	 要注意、頑張ろう



### 「10食品群チェック」は7点以上が理想

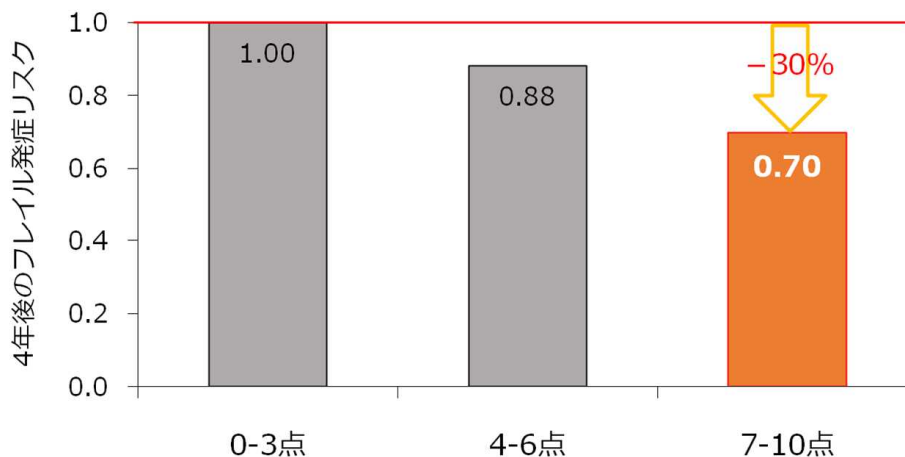
10食品群チェックでは、体の機能や筋肉・体力の維持には、最低でも4点以上、できれば7点以上が理想です。

先ほどの例は4点でしたので、あと3点分増やすと理想的です。

## 食品摂取多様性が高いとフレイルの新規発生リスクが低い

### 高齢者のフレイル発症への食品摂取の多様性スコアの影響

67-86歳のフレイル非該当者4,005人を4年追跡：フレイル発症900人



2016年時の性、年齢、独居、婚姻状況、教育歴、等価所得、BMI、既往歴（高血圧、脂質異常、心臓病、脳卒中、糖尿病、がん、骨・関節の病気）、飲酒、喫煙、DVS、運動習慣、社会的孤立、抑うつによって調整

「さあにぎやかにいただく」7点以上を充足することで、新規のフレイル発生が3割抑制

秦ら, 日本栄養改善学会, 2023

## 科学的根拠

先行研究を御紹介します。

静岡県立大学 秦先生の研究では、

「10食品群チェック」で7点以上取ることが、新規のフレイル発生リスクを3割抑制したことが示されています。

## 確認

○がつかなかった食品群は、どの栄養素の仲間か確認しましょう

10食品群チェック表は、下の表のとおり主な栄養素で色分けをしています。  
**合計点が3点以下だった人は**、低栄養予防のために、「赤色」で示された「たんぱく質」を多く含む食品を特に気にして食べるようにしてみましょう。



栄養素		食品群	主な働き	
黄	脂質	油		血管を しなやかに
赤	たんぱく質	魚、肉、牛乳、 卵、大豆製品	筋肉を増やす	骨を強く
緑	ビタミン、 ミネラル	野菜、海藻、 いも、果物	不調や病気に負けない	

## 不足しがちな栄養素を意識

合計点が3点以下の人は、低栄養になりやすいため、魚、肉、牛乳、卵、大豆製品など「たんぱく質」の多い食品群を、特に意識して食べることをお勧めします。

## 実践例

下田総合庁舎のロビーで来庁者に、チェック表を活用していただきました



### 【実践内容】

「10食品群チェック表」を貼り、来庁者や職員、100人に昨日食べた食品群についてシールで回答してもらいました。

### 【目的】

- ①自身の食品摂取の傾向に気付く
- ②賀茂地域の住民の食事で不足しがちな食品群を確認する

## 下田総合庁舎での実践例紹介

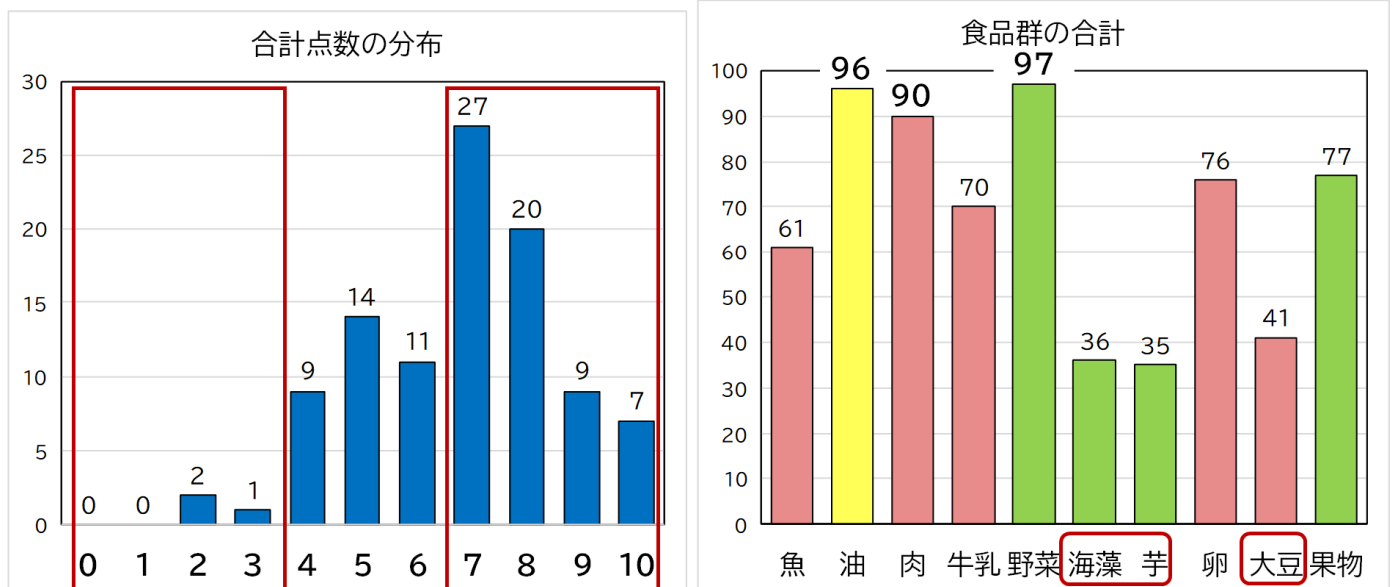
こちらは、10食品群チェック表を活用した実践例です。

下田総合庁舎のロビーに、3月～4月、10食品群チェック表を貼り、来庁者100人に回答してもらいました。

- ①回答した方が自身の食品摂取の傾向に気付くこと、
- ②賀茂地域の住民の食事で不足しがちな食品群を確認することを目的としました。

## 実践例

下田総合庁舎のロビーで来庁者に、チェック表を活用していただきました



### 下田総合庁舎での実践例紹介

結果は、

- ①100人のうち、7点以上の方は、63人でした。  
3点以下の要注意の人が、3人でした。

- ②多くの方が食べていた食品群は、野菜、油、肉でした。  
芋、海藻、大豆は、少ない結果でした。  
そこで、海藻、芋、大豆を使った料理を啓発しました。

## 実践例

下田総合庁舎のロビーで来庁者に、チェック表を活用していただきました



### 【結果】

結果はグラフで発表しました。

- ①100人のうち、**7点以上の人は、63人**でした。  
**3点以下の人は、3人**でした。  
低栄養が心配です。

- ②多くの方が食べていた食品群は**野菜、油、肉**でした。  
**芋、海藻、大豆は少ない**結果でした。



この結果を受けて、来庁者の皆様に今日の献立の参考にしてもらえるよう、**芋、海藻、大豆を使ったメニュー**を付箋で貼ってもらう取組も行いました。

## 下田総合庁舎での実践例紹介

結果はグラフで、写真のように発表しました。

今後も、賀茂地域の市や町の健康づくり担当課の栄養士とともに、啓発、活用していきます。

# まとめ

- 健康長寿のためには**フレイル対策**が重要なポイント
- フレイル予防には三本柱をそろえる  
**栄養・体力・社会参加** プラス **口腔ケア**
- 低栄養予防のためには**多様な食品**をとることが大事！
- そのために、「10食品群チェック表」の活用がオススメ  
**実際に使用する**ことで効果がある  
家族やお友達にもぜひ情報を伝えてください
- 「10食品群チェック」について詳しく聞きたい方は  
賀茂健康福祉センター健康増進課、もしくは  
お住まいの**市町の健康づくり担当課の栄養士**までお声かけください。



## まとめ

まとめです。

健康長寿のためにはフレイル対策が重要なポイントです。

フレイル予防には、栄養・体力・社会参加の三本柱、+口腔ケアが大切です。

低栄養予防のためには多様な食品をとることが大切です。

そのために、「10食品群チェック表」の活用がオススメで、7点以上が目標です。

ぜひ「10食品群チェック」を日々の生活の中で活用してください。

「10食品群チェック」について詳しく聞きたい方は、賀茂健康福祉センター健康増進課、もしくは

お住まいの市町の健康づくり担当課の栄養士までお声かけください。

# 「10食品群チェック」で確認！「さあにぎやかにいたたく」

その日1日を振り返り、食べた食品群に○をつけましょう。○の数を合計しましょう。氏名( )

	さ	あ	に	ぎ	や	か	い	た	だ	く	合計
	魚 	油 	肉 	牛乳 	野菜 	海藻 	いも 	卵 	大豆製品 	果物 	
食品の例	魚・貝類 イカ・エビ タコ・干物 練り製品 等	油・バター マヨネーズ マーガリン 揚げ物 等	牛肉・豚肉 鶏肉 ウインナー 加工肉 等	牛乳 チーズ ヨーグルト 等	トマト ほうれん草 にんじん ブロッコリー 等	わかめ のり ひじき 昆布 等	じゃがいも さつまいも 里芋 等	鶏卵 うずら卵 たまご豆腐 等	豆腐・納豆 枝豆・豆乳 きな粉 等	みかん いちご イチワイルツ ぶどう 等	点
1日目( / )											点
2日目( / )											点
3日目( / )											点
4日目( / )											点
5日目( / )											点
6日目( / )											点
7日目( / )											点

「さあにぎやかにいたたく」は、東京都健康長寿医療センター研究所が開発した食品摂取多様性スコアを構成する10の食品群の頭文字をとったもので、「ロコモチャレンジ！推進協議会」が考案した合言葉です。

※ **主食**(ごはん、パン、麺)も**プラス!** ※ フレイル予防のために毎日**7点以上**が目標です

編集:静岡県賀茂健康福祉センター 健康増進課  
協力:下田市市民健康課、東伊豆町健康づくり課、河津町健康増進課、  
南伊豆町健康増進課、松崎町健康福祉課、西伊豆町健康福祉課  
監修:静岡県立大学食品栄養科学部 秦俊貴

## 行事予定表（令和8年7月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	水	①防災講座（ひがしいず幼稚園） 9:30-11:00 ひがしいず幼稚園 ②防災講座（浜崎小学校） 13:10-13:55 浜崎小学校		高校生『アボちゃんサポーター』の委嘱式について 16:30～ 下田高等学校視聴覚室		
2	木					
3	金					
4	土					
5	日					
6	月					
7	火			宿泊施設を活用した福祉避難所設置訓練 11:30～ 熱川プリンスホテル		
8	水	防災講座（松崎小学校） 9:10-11:00 松崎小学校				
9	木	①防災講座（下田小学校） 10:10-11:55 下田小学校 ②防災講座（朝日小学校） 13:25-14:10 朝日小学校				
10	金					
11	土			警察・福祉・消防などとも連携した【下田会場】の開催 13:30～15:30 賀茂キャンパス		
12	日					
13	月					
14	火	防災講座（稲生沢小学校） 11:20-12:05 稲生沢小学校				賀茂地域大規模氾濫減災協議会 14:00～ 下田総合庁舎2階第3会議室
15	水	防災講座（さくら幼稚園） 10:00-11:30 さくら幼稚園				
16	木					
17	金	①防災講座（下田高校南伊豆分校） 10:45-11:35 南伊豆分校 ②社会人講座 13:30～15:00 賀茂キャンパス		賀茂地域健康づくりリーダー研修会 13:30～15:00 下田総合庁舎2階第3会議室		
18	土					夏季工事抑制期間 7/18（土）～8/16（日）
19	日					
20	月					
21	火					
22	水	防災講座（伊豆の国特別支援学校伊豆下田分校） 13:15-14:30 伊豆下田分校				
23	木	未来を切り拓くDream授業 賀茂危機管理庁舎 1階各班室				
24	金	①定例記者懇談会 9:30～ 賀茂キャンパス ②未来を切り拓くDream授業 爪木崎				
25	土					
26	日					
27	月	静岡大学東部サテライトオンライン試験会 18:00～20:00 賀茂キャンパス				
28	火					
29	水				農薬危害防止運動中央講習会 14:00～ 下田総合庁舎2階第3会議室	
30	木					
31	金					

## 行事予定表（令和8年7月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	水		県民の日事業（8/7:定置漁業模擬体験等） メール申込み期限（6/26～7/24）			
2	木					
3	金					
4	土					
5	日					
6	月					
7	火					
8	水					
9	木					
10	金					
11	土					
12	日					
13	月					
14	火					
15	水					
16	木					
17	金					
18	土					
19	日					
20	月					
21	火					
22	水					
23	木					
24	金		県民の日事業（8/7:定置漁業模擬体験等） メール申込み期限（6/26～7/24）			
25	土					
26	日					
27	月					
28	火					
29	水					
30	木					

## 定例記者懇談会資料

## 夏休みは「小中学生職場体験講座」に参加しよう！

(職業能力開発課・賀茂地域局)

## (要旨)

静岡県では、地域の企業・事業所の魅力を伝え、子どもたちの将来の選択肢を広げるため、小中学生と保護者を対象に、企業紹介と職場体験を兼ねた「小中学生職場体験講座」を開催します。

※令和8年度は初めて対象に中学生を含めて開催(令和7年度までは小学生のみ対象)

## (概要)

対象者	小学生(3年生から6年生まで) 中学生(1年生から3年生まで) 保護者
開催期間	7月23日(木)から8月23日(日)まで
開催場所	静岡県全域(賀茂・東部・中部・西部)の各企業・事業所が指定する場所
講座内容	<p>仕事内容の説明、会社や現場の見学、各種体験(ものづくり・重機操作体験・イベント企画・商品開発・接客等)などを組み合わせた体験講座</p> <p>参加事業者については、別紙を確認してください。また、最新の情報や詳細(各講座の内容・開催日時等)は下記QRを御参照ください。</p>  <p>(特設ホームページ)</p>
取材対応	<p>講座の取材を希望される場合は、問い合わせ先まで御連絡ください。</p> <p>(問い合わせ先) 経済産業部就業支援局 職業能力開発課(担当:菅沼・市川) e-mail: taikensyokuba@pref.shizuoka.lg.jp 電話番号: 054-221-2823</p>

## &lt;参考&gt;令和7年度の職場体験講座

- ・参加者(小学生): 1,702人(賀茂125人、東部885人、中部447人、西部245人)
- ・参加企業: 153社(賀茂24社、東部69社、中部37社、西部23社)

担 当: 職業能力開発課、賀茂地域局地域課  
電話番号: 054-221-2823、0558-24-2202

## 令和8年度小中学生職場体験講座（賀茂管内参加事業者一覧）

No.	所在市町	企業名	日時	備考
1	下田市	河津建設株式会社	8/19(水)、20(木)	
2	下田市	(有) 小木普商店	8/2(日)、8/23(日)	
3	下田市	下田海中水族館	7/27(月)、28(火)、8/20(木)、21(金)	
4	下田市	株式会社ウィンディーネットワーク	8/5(水)	
5	下田市	下田開国博物館	8/8(土)	
6	下田市	株式会社山本建築	8/7(金)	
7	東伊豆町	株式会社ホテル銀水荘	7/25(土)、8/2(日)、8/6(木)	
8	河津町	体感型動物園iZoo	7/24(金)、7/27(月)	
9	河津町	株式会社むつみ庵	8/20(木)	初参加
10	南伊豆町	石廊崎オーシャンパーク	8/3(月)、8/5(金)	
11	南伊豆町	神子元ハンマーズ	7/25(土)、26(日)	
12	松崎町	株式会社静岡銀行	8/5(水)	
13	松崎町	株式会社松崎桜葉商店	8/17(月)	初参加
14	松崎町	株式会社伊豆バス	7/23(木)	HP掲載については調整中
15	松崎町	丸高ティーメーカー株式会社	7/25(土)	
16	西伊豆町	カネサ鯉節商店	8/8(土)	

見よう! 作ろう! 楽しもう!

# 小中学生 職場体験 講座

夏休みの自由研究や思い出づくりに!

静岡県内の多彩な企業による  
「職場体験講座」を開催します

参加企業

100社以上!

数多くの講座を用意しています!

工場見学  
溶接体験

プログラミング  
体験

銀行の  
おしごと体験

お菓子作り  
体験

病院・薬局の  
おしごと体験

木こり体験

建設重機  
操縦体験

開催期間: 令和8年7月23日(木)～8月23日(日)

開催場所: 静岡県全域(賀茂・東部・中部・西部)

対象: 小学生(3年生～6年生)及び中学生(1年生～3年生)と保護者

内容: 企業が企画・運営を行う小中学生向けの職場体験

募集開始: 令和8年6月23日(火) 正午(予定)～

講座情報は6月中旬公開予定

講座一覧及び申込は  
二次元コードから



主催 静岡県、参加企業・団体のみなさま

共催 静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、南伊豆町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町、森町

静岡県職場体験講座  
問い合わせ窓口

受 託: 特定非営利活動法人しずおか共育ネット  
問合先: 「小中学生職場体験講座事務局」(静岡銀行地方創生部内)  
電 話: 054-345-9170(平日9:00-17:00)  
メー ル: info@shizuokakyouiku.net



みなさんの身近にある仕事、  
気になる仕事の裏側を実際に体験してみよう！



／ 体験例 ／



溶接・金属加工



食品・お菓子作り



工場見学・機械操作



IT・プログラミング



自然・林業



建設・工事

参加前にご確認ください

- 小学生は保護者の同伴が必須となります。
- 会場までの交通費等は参加者の負担となります。
- 日程・会場・定員・参加費・申込方法等は講座ごとに異なります。内容をよく確認のうえ、ご参加ください。
- 台風や荒天等のやむを得ない事情で、内容変更や中止・延期となる場合があります。



お知らせ

✓ SNSアカウント開設！(6月中旬予定)

職場体験講座の公式SNSアカウント(Instagram / X等)を開設します！  
講座情報・申込開始のお知らせ・昨年の講座のご紹介などをお届けします。  
ぜひチェックしてフォローしてください。

✓ 冬期講座(11月・12月)準備中！

「夏休み以外でも講座に行ってみたい！」という声にお応えて、11月・12月に職場体験講座の開催を準備しています。夏とは違う、季節や学びに合わせた特別メニューが続々登場します。詳細はホームページや上記SNSで順次発信しますので、こちらもチェック！



職場体験講座  
紹介ページ



上記情報は以下のホームページで公開！  
ぜひアクセスしてください  
<https://shizuoka-shokuba.jp/>



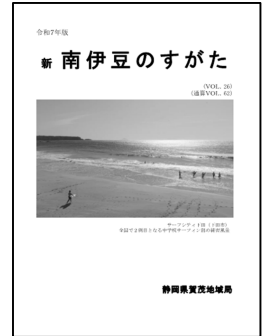
## 統計冊子「新南伊豆のすがた」令和7年版の発行

(賀茂地域局)

### (要旨)

南伊豆地域の過去や現状を深く理解するための様々な統計を掲載し、毎年発行している「新南伊豆のすがた」の令和7年版を発行します。

当冊子は、御希望に応じ無料配布します(下記3参照)とともに、当該掲載データを賀茂地域局のホームページに掲載しました(下記4参照)ので、御案内いたします。



表紙デザイン

### 1 冊子の概要

- ・ A4版114ページ(モノクロ印刷)
- ・ 収録項目

1	概況	市町の沿革、地域の主なできごと他
2	人口	人口及び世帯数、 高齢者(老年)人口及び高齢化率他
3	観光業・商工業の状況	観光交流客数、宿泊客数、事業所の状況他
4	県税の状況	税目別県税額、税目別納税義務者数他
5	農林水産業の状況	主要農産物出荷額、農林産物への鳥獣被害額他
6	交通の状況	伊豆地区有料道路月別通行台数、 伊豆急行線各駅乗降人員他
7	教育	学校数及び児童・生徒数、 中学校・高等学校進路別卒業生数他
8	財政・生活・その他	市町の財政指標、産業別総生産額、 有効求人倍率、安全関連指標他
9	付録	伊豆縦貫自動車道の概要図他

- ・ 新規追加項目  
移住者数、御達者年齢、市町職員数、消費生活相談件数

### 2 配布開始日

令和8年7月1日(水)

### 3 希望者への配布

- (1) 配布数: 220冊程度(無料) ※なくなり次第終了
- (2) 配布方法: 来所又は郵送
- (3) 配布場所: 賀茂危機管理庁舎(2階地域課)又は下田総合庁舎(1階ロビー)
- (4) その他: 郵送を御希望の場合は、郵送先を明記した封筒(角型2号)及び510円分の切手(1冊希望の場合)と使用目的(任意様式)を添えて賀茂地域局まで送付願います。  
【送付先】〒415-0037 下田市敷根 765-15 (賀茂危機管理庁舎) 静岡県賀茂地域局

### 4 ホームページ掲載

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/chiikikyoku/kamochiiki/1004352/1083489.html>

(賀茂地域局/ホーム>賀茂地域局/統計情報>令和7年版新南伊豆のすがた)



担当: 地域課地域班  
連絡先: 0558-24-2204

令和8年6月25日

定例記者懇談会資料

<賀茂キャンパス活用プログラム>

「静岡県立大学 社会人講座」第45回講座

(賀茂地域局)

(要旨)

「静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学と賀茂地域1市5町の相互連携に関する協定」に基づき、賀茂キャンパスにおいて、地域住民を対象に話し合いながら学ぶ交流講座を令和8年7月17日(金)に開催します。

(概要)

日時	令和8年7月17日(金) 13:30~15:00
会場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。
内容	演題:「旅先で災害が起きたら? ~観光地にできることを考える~」 講師:静岡県立大学大学院 経営情報イノベーション研究科/経営情報学部観光マネジメントメジャー 教授 大久保 あかね 氏
対象	県民など
参加費	無料
申込	二次元コード:  電話:0558-24-2202 メール:kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp (氏名、職業、電話番号、参加人数の記入をお願いします。) いずれかの方法でお申込みください。
主催	賀茂キャンパス活用推進委員会(静岡県立大学、静岡県賀茂地域局ほか)

担当:地域課 菅尾  
電話番号:0558-24-2202

参加型！

# 社会人講座

## 旅先で災害が起きたら？

—話し合いながら学ぶ交流講座—

令和8年

# 7月17日

金

午後  
1時30分

▼  
3時00分

参加  
無料

賀茂キャンパス【下田総合庁舎別館2階】(下田市中531-1)

講座テーマ

旅先で災害が起きたら？  
～観光地にできることを考える～

講師

静岡県立大学 経営情報学部 経営情報イノベーション研究科  
ツーリズム研究センター 教授 大久保あかね 氏

講座内容

旅先で地震や津波などの災害が起きたとき、土地勘のない観光客はどんなに不安でしょうか。また、地域住民や観光地は、観光客にどのように対応したら良いのでしょうか。本講座では、観光地での災害対応(時に発災直後)をテーマに、観光客・地域住民・観光事業者・行政など、それぞれの立場から「その時、地域にできること」を一緒に考えます。災害時の対応は、その地域の印象や、その後の応援したい気持ちにもつながります。自分が旅先で災害にあったら?を起点に、「観光地の防災」と「おもてなし」について、参加者の皆さんと一緒に考えるワークショップ形式の講座です。

申し込み方法

以下、いずれかの方法でお申し込みください。

■ 二次元コード 右記二次元コードより、お申し込みください。

☎ 電話番号 0558-24-2202

✉ メール kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp



問い合わせ先

静岡県賀茂地域局 ☎ 0558-24-2202

主催

賀茂キャンパス活用推進委員会(静岡県立大学、静岡県賀茂地域局ほか)

令和8年6月25日

記者懇談会資料

＜賀茂キャンパス活用プログラム＞

静岡大学東部サテライト「伊豆歴史文化大学」講座


『伊豆の特産物』オンライン視聴会

(賀茂地域局)

(要旨)

静岡大学が主催する「伊豆歴史文化大学」講座が「伊豆の特産物」をテーマに行われます。同大学の協力により、7月27日(月)にオンライン視聴会を開催します。

(概要)

日 時	令和8年7月27日(月) 18:00~20:00 (途中入退出可能)
会 場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。
内 容	演題・講師 ○「伊豆のわさび田と地質の関係」 小山 真人(静岡大学防災総合センター)  ○「伊豆の製塩史・石材・海産物・木材」 金子 浩之(立正大学文学部) ※講演会場(静岡大学東部サテライト)とオンラインで結び、大型スクリーンにより視聴する。
対 象	県民など
参加費	無料
申 込	二次元コード：  電 話：0558-24-2202 メール：kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp (氏名、職業、電話番号、参加人数の記入をお願いします。)  いずれかの方法でお申込みください。
共 催	静岡大学未来社会デザイン機構東部サテライト 賀茂キャンパス活用推進委員会(静岡大学、静岡県賀茂地域局ほか)

担 当：地域課 菅尾  
電話番号：0558-24-2202

静岡大学東部サテライト

伊豆歴史文化大学

オンライン視聴会



## テーマ：伊豆の特産物

伊豆半島とその周辺は、さまざまな自然災害が頻発する一方で、自然現象がもたらした地形・景観・産物が、そこに暮らす人々に大きな恵みを与えてきました。本講座は、伊豆半島の自然の恵みと災害の歴史を振り返るとともに、それらが地域の社会基盤や文化形成に与えた影響を最新の研究成果にもとづいて、伊豆独自の自然・歴史・文化の価値の再認識を試みます。

日時

2026.7.27 月  
18:00~20:00

場所

賀茂キャンパス (下田総合庁舎別館2階)

※静岡大学東部サテライト (伊豆市) で実施する講座を  
賀茂キャンパスでZoom視聴します

講師

「伊豆のわさび田と地質の関係」 小山 真人 (静岡大学防災総合センター)

テーマ

「伊豆の製塩史・石材・海産物・木材」 金子 浩之 (立正大学文学部)

参加費  
無料

参加を希望される方は二次元コード・電話・メールいずれかの方法で申し込みください

☎ 0558-24-2202 ✉ kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

問い合わせ先 静岡県賀茂地域局地域課 ☎ 0558-24-2202

共催 静岡大学東部サテライト、賀茂キャンパス活用推進委員会 (静岡大学、静岡県賀茂地域局ほか)



記者懇談会資料

＜賀茂キャンパス活用プログラム＞

～令和8年度「未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版」～

(教育政策課・賀茂地域局)

1 要旨

賀茂地域の中学生に、夏休みを利用し日頃できないことを経験してもらうために「未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版」を開催する。

2 内容

未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版

年月日	令和8年7月23日(木)、24日(金)
場 所	静岡県賀茂危機管理庁舎 1階各班室(下田市敷根765-15)
対 象	賀茂1市5町の中学1～2年生(30名程度)
内 容	<p>目 的:「賀茂は一つ」の想いのもと、ふるさとに誇りと愛着を持ち、地域の発展に貢献できる「賀茂の子」を育む。</p> <p>概 要: 1日目 講義、グループワーク 2日目 フィールドワーク、グループワーク ※詳細は別紙参照</p> <p>テーマ:「賀茂の自然を未来につなげるために」 中学生が、賀茂地域の豊かな自然をかけがえのない貴重なものと再認識するとともに、こうした自然環境を資源と捉え、地域の活性化や発展につなげるアイデア等を考えることを通じ、地域や自らのキャリアについて考え、将来の夢の実現につなげる機会とする。 中学生が考察を深める参考となるよう、賀茂地域の自然環境の保護や魅力発信等、地域で活躍している方に講師を務めていただく。</p> <p>その他:1日目の13時から2日目まで静岡県立大学の学生3名(人数未確定)がサポーターとして参加する。</p>
取材対応	取材を希望される場合は、事前に教育政策課まで御連絡願います。 教育政策課:054-224-3168

担 当 : 教育政策課、賀茂地域局地域課  
電 話 : 054-221-3168、0558-24-2202

# 別紙

## 内容

### 【1日目】 7月23日（木）

	時間	講師、内容
オリエンテーション	9:00～9:30	
講義①	9:30～10:20	講師：酒井 敏 氏（静岡県立大学副学長）
講義②	10:30～11:20	講師：寺崎 竜雄 氏（静岡県立大学経営情報学部講師）
講義③	11:30～12:20	講師：渡部 那智 氏（体感型動物園 iZoo 飼育員）
講義④	13:10～14:00	講師：遠藤 大介 氏（一般社団法人美しい伊豆創造センター研究員）
講義⑤	14:10～15:00	講師：御法川 輝雄 氏（レストラン経営）
グループワーク	15:10～15:50	事前課題の発表、講義の感想の共有

### 【2日目】 7月24日（金）

	時間	場所、内容
フィールドワーク	9:00～12:20 ※移動時間含む	・ 爪木崎（ジオパーク見学） ・ 下田海中水族館（ウミガメの研究について）
グループワーク	13:00～14:20	発表準備
発表	14:30～15:40	「賀茂の自然を未来につなげるために」自分たちが できそうなことは何だろう（案） 6班×10分 交替2分
閉校式	15:40～16:00	講評、アンケート記入等、集合写真撮影

## 定例記者懇談会資料

## 7月の防災講座

(賀茂地域局)

## (概要)

賀茂地域局では、地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関等と連携し、防災講座を開催する。

## (開催スケジュール)

	実施日時	実施場所	実施対象	内容等
①	7月1日(水) 9:30~11:00	ひがしいず幼稚園 (東伊豆町)	園児 約20人	地震体験(車) 防災ダック
②	7月1日(水) 13:10~13:55	浜崎小学校 (下田市)	4年生 約20人	サバイバルスキルアップ講座
③	7月8日(水) 9:10~11:00	松崎小学校 (松崎町)	4年生 約30名	災害時判断ゲーム
④	7月9日(木) 10:10~11:55	下田小学校 (下田市)	4年生 約20人	災害時判断ゲーム
⑤	7月9日(木) 13:25~14:10	朝日小学校 (下田市)	5年生 約10人	防災講話
⑥	7月14日(火) 11:20~12:05	稲生沢小学校 (下田市)	5年生 約20人	サバイバルスキルアップ講座
⑦	7月15日(水) 10:00~11:30	さくら幼稚園 (河津町)	園児 約40人	地震体験(車) 防災ダック
⑧	7月17日(金) 10:45~11:35	下田高校 南伊豆分校 (南伊豆町)	全校生徒 約80名	地震体験(車)
⑨	7月22日(水) 13:15~14:30	伊豆の国 特別支援学校 伊豆下田分校 (下田市)	職員 約30人	職員向け図上訓練 (IDEA)

## (お願い)

- ・講座の取材を行う場合は、各学校まで取材を行う旨をご連絡ください。
- ・講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担 当 : 危機管理課 山田  
連絡先 : 0558-24-2004

令和8年6月25日

定例記者懇談会資料

給食施設衛生・栄養管理講習会を開催します！

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

特定多数の者に対して継続的に食事を供給する給食施設は、利用者の健康の保持・増進、生活習慣病の予防及び栄養の改善に大きな影響を及ぼします。

そこで、食中毒が発生しやすい時期を前に、適切な衛生管理及び栄養管理が実施されるよう、講習会を実施し、給食従事者の資質向上を図ります。

(概要)

日 時	令和8年6月30日(火) 14:00~15:30
会 場	会場：静岡県下田総合庁舎2階第8会議室(下田市中531-1) 又はオンライン(zoom)
対 象	・管内給食施設(47施設)給食従事者 (管理栄養士、栄養士、調理師、調理員等)
内 容	1 講義「給食施設における衛生管理について」 講師 静岡県東部保健所 食品衛生監視専門班 専門官兼班長 有田 世乃 主任 藁科 俊亮 2 講義「給食施設実態調査について」 講師 静岡県賀茂保健所 健康増進課 職員
主 催	静岡県賀茂保健所・静岡県熱海保健所・静岡県給食協会熱海伊東支部

(その他)

取材いただける場合は、前日までに下記担当まで御連絡ください。

担 当：健康増進課 栗崎

連絡先：0558-24-2037

## 定例記者懇談会資料

## 高校生『アボちゃんサポーター』の委嘱式について

(賀茂健康福祉センター)

## (目的)

静岡県では、平成10年度から毎年、高校生を献血ボランティア『アボちゃんサポーター』として委嘱し、地域や学校内での献血の広報・啓発活動に参画していただき、将来の献血を担う若年層の献血意識の高揚を図っています。

今回、以下の日程の『アボちゃんサポーター』の委嘱式について御案内します。

## (概要)

日 時	令和8年7月1日(水) 16:30 から1時間程度
場 所	静岡県立下田高等学校 視聴覚室
主 催	静岡県賀茂保健所
委嘱人数	静岡県立下田高等学校生徒 12人
内 容	(1) 委嘱状の交付 (交付者: 本間善之賀茂保健所長) (2) アボちゃんサポーター事業説明 (3) 献血事業概要説明

## (参考) 静岡県内の若年層(10~20歳代)及び30~40歳代の献血者数の推移

年度	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	10~40歳代計	献血者合計
H3	50,990人 (21.3%)	69,445人 (29.0%)	40,457人 (16.9%)	32,666人 (13.6%)	193,558人 (80.8%)	239,648人
R6	6,154人 (4.8%)	14,205人 (11.1%)	18,031人 (14.0%)	28,300人 (22.0%)	66,690人 (51.9%)	128,405人
R7	5,833人 (4.5%)	14,475人 (11.1%)	17,840人 (13.6%)	27,674人 (21.2%)	65,822人 (50.3%)	130,729人

※ ( ) 内は全献血者に占める割合。10歳代は16~19歳を示す。

### 〈献血の現状〉

県内の献血者数は、平成3年度の23万人をピークに減少傾向にあります。将来にわたり輸血用血液製剤の安定供給を維持していくためには、新規献血者の確保と献血経験者への複数回献血の啓発が重要です。

献血は、男女ともに16歳から協力することができます。**将来の献血を担う若年層に対する献血意識の啓発**を進め、献血への継続した協力を得ていく必要があります。

### 〈献血とは〉

日本では、毎日約3000人の患者さんが輸血を必要としています。しかし、現在の技術では、輸血用血液を人工的に造ることができません。そのため、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんのために、健康な人が自らの血液を提供する「献血」が必要となります。

### 〈アボちゃんサポーターとは〉

- ・高校生による献血ボランティアです。
- ・若年層への献血意識の普及啓発を目的として、平成10年度から静岡県が県内の高校生へ委嘱を行っております。



(アボちゃん)

献血協力者の温かい心、思いやりの心「心の呼びかけ」をテーマにした、本県独自の献血啓発イメージキャラクターです。

血液型のA、B、Oから、命名しています。

担 当 衛生薬務課(大石)  
電話番号 0558-24-2054

## 宿泊施設を活用した福祉避難所の設置訓練を行います

(賀茂健康福祉センター)

### (目的)

県・市町では、災害発生時に要支援者の二次的避難を受け入れる福祉避難所の拡充策として、宿泊施設を福祉避難所として活用して設置促進を図る「賀茂モデル」の取組を推進しています。

今年度は、郡部における初めての取組として、下記のとおり東伊豆町において実地訓練を行います。

### (概要)

日 時	令和8年7月7日（火）11：30～13：30
会 場	熱川プリンスホテル（東伊豆町奈良本 1248-3）
参加者	東伊豆町 静岡県（賀茂健康福祉センター） 熱川温泉旅館協同組合 他
スケジュール	11:30 訓練開始 11:40 福祉避難所開設の要請・決定 12:00 要支援者の一次避難所からの移送開始 12:10 要支援者のホテル到着、居室への入室 13:00 避難所における感染症対策の訓練 13:30 訓練終了
訓練想定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月4日午前9時頃、相模トラフ沿いで巨大地震の発生</li> <li>・ 地震発生から3日後の想定で訓練を実施</li> <li>・ 津波襲来により、沿岸部で著しい被害</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東伊豆町において、気象に係る警報の発表や震度4以上の地震が発生した場合は、訓練を中止します。</li> <li>・ 取材いただける場合は、前日までに下記担当あて連絡をお願いします。</li> </ul>

担 当：福祉課福祉こども班 中村  
連絡先：0558-24-2055

記者提供資料

## 医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会【下田会場】の開催

(賀茂健康福祉センター)

病気や障害、仕事や生活、法律、お子さんの発育に関することなどの困りごとに医療、福祉、司法の専門職がワンストップで相談をお受けする「なんでもかんでも相談会」が、下田会場で開催されます。

- 1 開催日時 令和8年7月11日(土) 13:30~15:30
- 2 会 場 静岡県下田総合庁舎 別館2階 賀茂キャンパス(下田市中531-1)
- 3 申込方法  
予約制になりますので、下記までご連絡ください。予約時に相談内容をうかがいます。相談は無料です。
- 4 申込・お問い合わせ先  
静岡市清水医師会相談室(静岡市清水区渋川2-12-1)  
電話 054-344-0550
- 5 その他  
9月以降の開催予定日  
9月19日(土)  
11月14日(土)  
1月30日(土)  
3月13日(土)

担 当：賀茂健康福祉センター 総務課  
連絡先：0558-24-2033

医療

福祉

司法

な

ん

で

も

か

ん

で

も

相

談

会



必要に応じて  
オンライン相談

予約制



2026年度 開催予定

1回目	5月9日(土)
2回目	7月11日(土)
3回目	9月19日(土)
4回目	11月14日(土)
5回目	1月30日(土)
6回目	3月13日(土)

※開催時間: 13:30~15:30

病気や障害、仕事や生活、  
法律、お子さんの発育に関する  
ことなど、困りごとなんでも  
ご相談下さい！  
外国人の方、専門職の方も  
お気軽に！

相談は無料です。  
予約時に相談内容  
をうかがいます。

お問い合わせ先：  
静岡市清水医師会相談室  
**054-344-0550**  
〒424-0053 静岡市清水区渋川 2-12-1

**心配ごとお聞かせください！**

主催：一般社団法人 静岡市清水医師会

(委託先) 一般社団法人 静岡県社会福祉士会 (銀さら勉強会)

共催：一般社団法人 静岡市清水歯科医師会 清水薬剤師会 法テラス静岡

一般社団法人 静岡県精神保健福祉士協会

詳しくは裏面へ

協力：静岡県国際交流協会 (福) 静岡市社会福祉協議会 (福) 菊川市社会福祉協議会

東伊豆町 伊豆市 湖西市 一般社団法人 浜名医師会





開催時間 **13:30~15:30** を予定

※会場に駐車場がございますので、お車でもお越しいただけます。

【清水会場】静岡市清水医師会 大会議室



静岡市清水区渋川二丁目12番1号

【菊川会場】菊川市総合保健福祉センター



菊川市半済1865

【下田会場】静岡県下田総合庁舎



下田市中531-1

【東伊豆会場】東伊豆町役場 1階 会議室



賀茂郡東伊豆町稲取3354

【伊豆会場】生きいきプラザ



伊豆市小立野38-2

【湖西会場】湖西市健康福祉センターおぼと



湖西市古見1044

医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・歯科衛生士・理学療法士・弁護士・司法書士・社会保険労務士  
社会福祉士・精神保健福祉士ほか、生活支援に関する専門職が相談をお受けします。

お問い合わせ先:静岡市清水医師会 在宅医療介護相談室



**054-344-0550**

令和8年6月25日

定例記者懇談会資料

## 賀茂地域健康づくりリーダー研修会の開催

(賀茂健康福祉センター)

### (目的)

住民主体の健康づくりを推進するため、地域で活動する健康づくりリーダー(ボランティア団体等の住民組織)を対象とした研修会を行い、資質の向上を図るとともに各地区組織活動の活性化を促す。

令和8年度は「伝え方、プレゼンテーション」をテーマとし、効果的なコミュニケーションを学ぶ場とする。

### (概要)

日 時	令和8年7月17日(金) 13:30~15:00(受付開始:13:00)
会 場	静岡県下田総合庁舎2階 第3会議室(下田市中531-1)
対 象	管内の健康づくりリーダー ・地域で健康づくり活動をしているボランティア団体等の住民組織 (健康づくり食生活推進協議会、保健委員等) ・地域活動栄養士 ・在宅保健師 ・在宅歯科衛生士 ・市町職員 等
内 容	講演・演習:「伝え方・プレゼンテーション」 講師:賀茂児童相談所 児童心理司 鈴木陽子 氏
主 催	賀茂健康福祉センター 健康増進課

### (その他)

取材いただける場合は、前日までに下記担当まで御連絡ください。

担 当:健康増進課 石倉  
連絡先:0558-24-2037

## 農薬危害防止運動中央講習会の開催

(賀茂農林事務所)

## 1 目的

農薬危害防止運動の一環として、この運動の趣旨の徹底を図るための講習会を賀茂地区の関係者を対象に開催する。

## 2 概要

開催日	令和8年7月29日(水) 14:00~16:00
場所	下田総合庁舎2階 第3会議室
内容	(1) 農薬の適正使用について(公益社団法人 緑の安全推進協会) (2) 毒物劇物の取扱について(賀茂健康福祉センター) (3) 農薬の販売について(下田警察署)
参加者	農薬使用者、農薬販売者、農業協同組合、市町ほか
主催	静岡県賀茂農林事務所
その他	<p>&lt;農薬危害防止運動について&gt; 農薬取締法、毒物及び劇物取締法等の関係法令に基づき、農薬の適正な販売、安全かつ適正な使用、管理及び農薬使用者の自発的な知識、理解の向上等を推進するため、農林水産省、厚生労働省及び環境省の指導の下、関係諸団体の協力を得て、「農薬危害防止運動」を実施している。</p> <p>(実施期間) 令和8年6月1日～8月31日まで</p> <p>(実施内容) 1 農薬の安全使用に関する講習会の開催 (1) 中央講習会(農薬使用者、農薬販売者、関係機関向け) (2) 地域講習会(農薬使用者向け) 2 農薬販売者・農薬使用者に対する立入指導の実施 3 広報・ポスター等による啓発活動</p>

担当：地域振興課 池谷  
連絡先：0558-24-2079

## 県民の日イベント「伊豆の水産業体験教室」について

(水産・海洋技術研究所 伊豆分場)

「県民の日」事業の一環として、伊豆地域の水産業や伊豆分場の業務について、一般県民（特に賀茂地域在住）に理解を深めてもらうことを目的に、「伊豆の水産業体験教室」を実施します。

## (概要)

場 所	静岡県水産・海洋技術研究所伊豆分場	
実 施 日	令和8年8月7日(金)	
実施時間	13:00～15:30	15:30～20:00
内 容	伊豆の漁業模擬体験 定置漁業の漁獲物選別作業、テングサ漁業の採取～ところてん試食を体験。	・タッチプール ・展示室夜間開放
対 象	・親子6組 (県内在住の小学生とその保護者、約20名)	どなたでも参加可
申込み等	必要	
	募集期間	6月26日(金)～7月24日(金)
	方法	メールにて、①参加者全員の氏名、②小学生の学年、③当日に連絡がとれる電話番号を明記し、下記宛先に送付。
	宛先	suigi-izu@pref.shizuoka.lg.jp
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申込みが上限人数に達した場合は抽選。</li> <li>・7月31日(金)までに抽選結果を申込者全員に連絡。</li> <li>・体験活動に伴う怪我対応保険への加入が必要(費用負担50～数百円/人、参加人数等により変動。費用は当日支払い)。</li> <li>・荒天等により中止する場合は、前日までに参加者に電話またはメールで連絡。</li> </ul> ※連絡先等の個人情報、抽選結果連絡や保険手続き以外の目的には使用致しません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒天等により、中止する場合は、前日までにHPにて通知する。</li> </ul>

担 当：普及班 鈴木  
連絡先：0558-22-0835

## 夏季観光シーズンにおける道路工事等の自粛について

(下田土木事務所)

### (要旨)

夏季観光シーズンにおける、渋滞の緩和や観光客の安全確保のため、県、市町及び事業者（電気、ガス、電話等）が協力し、観光交通に影響を及ぼす主要路線の道路工事を自粛する。

### (概要)

#### 1 期間

令和8年7月18日（土） から 令和8年8月16日（日）まで

#### 2 内容

緊急工事等を除き、原則として車線規制を伴う道路工事は実施しない。

#### 3 対象路線

国道 135号	県道 熱川片瀬線
国道 136号	県道 稲取港線
国道 414号（旧道区間を除く）	県道 須崎柿崎線
県道 下佐ヶ野谷津線	県道 手石湊線
県道 下田松崎線	県道 松崎港線
県道 下田石廊松崎線	県道 稲取停車場線

#### <参考> 対象外路線

国道 414号（旧道区間）	県道 波勝崎線
県道 伊東西伊豆線	県道 仁科峠宇久須線
県道 湯ヶ野松崎線	県道 下田港線
県道 下田南伊豆線	県道 蓮台寺本郷線
県道 南伊豆松崎線	県道 河津下田線

担 当：維持管理課  
電話番号：0558-24-2118

# 夏季観光シーズンにおける道路工事の自粛について(お知らせ)

下田土木事務所では、夏季観光シーズンの渋滞対策として、工事施工業者および占用工事関係者の方々の御協力をいただき、車線規制を伴う道路工事を自粛します。

＜期間＞ 令和8年7月18日(土)～令和8年8月16日(日)

＜対象路線＞ (下記赤着色路線)

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| ・国道 135号          | ・県道 熱川片瀬線  |
| ・国道 136号          | ・県道 稲取港線   |
| ・国道 414号(旧道区間を除く) | ・県道 須崎柿崎線  |
| ・県道 下佐ヶ野谷津線       | ・県道 松崎港線   |
| ・県道 下田松崎線         | ・県道 手石湊線   |
| ・県道 下田石廊松崎線       | ・県道 稲取停車場線 |



※なお、上記内容は天候及び緊急工事（占用工事を含む）などにより変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

問い合わせ先

〒415-0016 下田市中531-1

静岡県下田土木事務所

担当:維持管理課

電話番号:0558-24-2118



## 賀茂地域大規模氾濫減災協議会を開催します！



(下田土木事務所)

### 1 要 旨

近年、豪雨の激甚化・頻発化により、甚大な風水害が発生しています。市町と国、県等が連携・協力して減災の取組を推進するために、「賀茂地域大規模氾濫減災協議会」を開催します。

### 2 実施日

令和8年7月14日（火） 14：00 から（約1時間を予定）

### 3 実施場所

下田総合庁舎2階 第3会議室（web 併用）

### 4 議 事

- (1) 取組方針の進捗状況と各機関の主な取組
- (2) 流域治水プロジェクトの取組状況と主な取組 等

### 5 参加者

管内の市町長  
静岡地方気象台長  
中部地方整備局地域河川課長  
静岡県交通基盤部河川砂防局長 ほか

### 6 その他

取材を希望される場合は、開始時刻までに実施場所へお越してください。

#### [参考] 賀茂地域大規模氾濫減災協議会とは

甚大な水害の頻発を踏まえ、静岡県は平成28年度に国や市町等の関係者で構成する「豪雨災害減災協議会」を土木事務所管内（水防区）ごとに設置しました。平成29年6月には「大規模氾濫減災協議会」制度の創設を含む「水防法等の一部を改正する法律」が施行されたことを踏まえ、賀茂地域の豪雨災害減災協議会は「賀茂地域大規模氾濫減災協議会」に移行しました。本協議会は、県が主体となって、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進し社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的としています。

担 当：企画検査課 富田  
連絡先：0558-24-2113